

東北大学で確立した研究インテグリティ確保のモデル(概要)

- ◆ 研究インテグリティ確保のモデルに求められる要件を、政府の対応方針及び関連する既存の政府のガイドライン等から抽出し、学内で検討、モデルケースを使い試行した。
- ◆ 確立したモデルにおいて規程、体制を整備した。確立したモデルのマネジメントシステムとしての要点を「システムのポイント」として整理した。

1. システムのポイントー「ガバナンス」「オペレーション」「情報共有・報告・モニタリング」の観点で整理(報告書p.26「確立したシステム」より)

「ガバナンス」における要点

- 総長のリーダーシップの下で、既存の体制・システムを最大限活用した研究インテグリティの確保の一元的な体制・システムを構築
- 研究インテグリティ・マネジメント委員会(以下、委員会)、研究インテグリティ・マネジメント専門委員会(以下、専門委員会)を設置、全学を対象とした対応体制を整備
- 公正な研究活動推進に関する研修の一環として研究者への定期的な教育・研修を実施、研究インテグリティの確保の重要性の理解及び研究者自身の適切な情報開示に対する理解を醸成

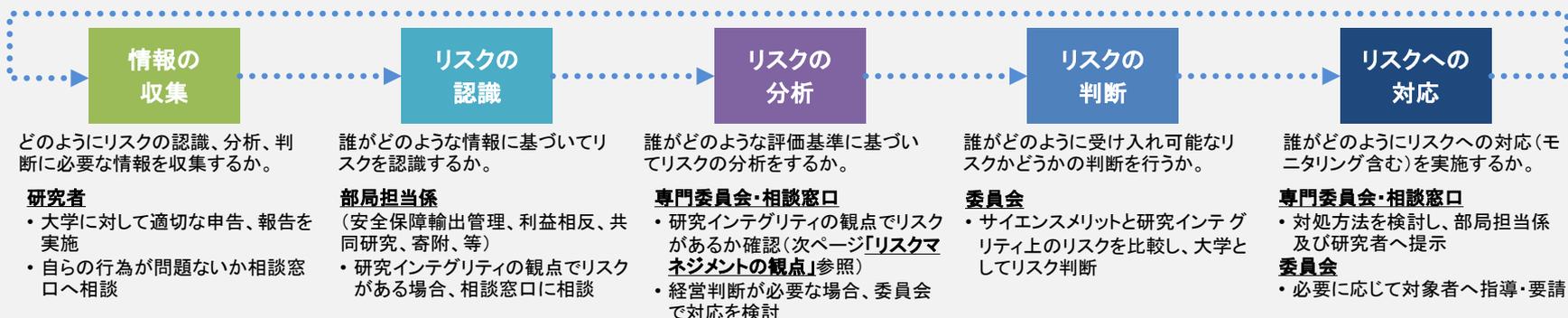
「オペレーション」における要点

- リスク評価、判断で疑義、懸念が提起された場合の対応ー対応方法の構築と関連部署との連携ーを確認
- 役員による大学の経営判断が必要である場合、委員会で対応を検討する一方、研究インテグリティにおける懸念が生じた場合は、総長特別補佐(研究倫理担当)を委員長とした専門委員会で相談対応し、対処方法を検討の上、部局担当係及び研究者へ提示
- リスク報告フローについて、研究者、部局担当係・本部、相談窓口、専門委員会、委員会それぞれの報告フロー内の対応事項を定義
- 人材の確保、育成において、事務担当者(本部、部局)や相談窓口担当者への研修を徹底し、マネジメント業務に必要な幅広い知見を得る機会を設定

「情報共有・報告・モニタリング」における要点

- 情報の収集について、既存体制・既存システムを活用。教職員、学生等で研究活動を行う全ての者を対象とし、①職歴・研究経歴、②兼業等の所属機関・役職、③研究資金や研究資金以外の支援及び当該支援の相手方等に関する情報を収集
- 対象者は、既存体制に基づき、大学に対して適切な申告、報告等を実施、不足する情報については確認書の提出時に合わせて収集
- 相談窓口の設置により、研究インテグリティに関して、研究者から日常的な研究活動において、自らの行為が問題ないかを相談できる体制を整備

【マネジメント業務フローのイメージ図】

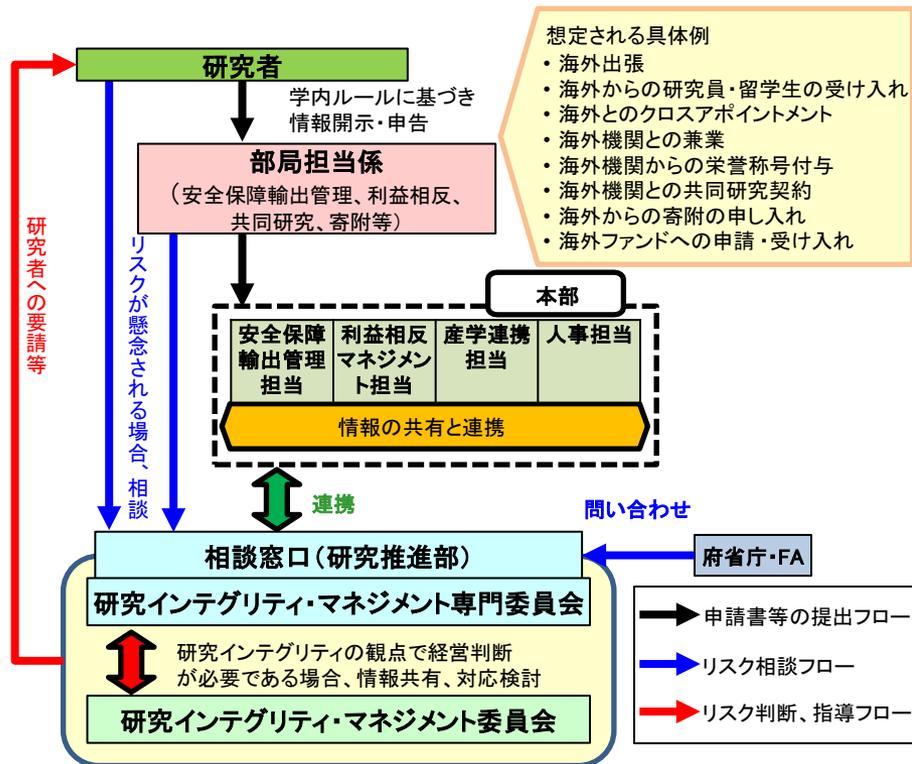


東北大学で確立した研究インテグリティ確保のモデル(概要)

- ◆ 「情報の収集」や「リスクの認識」のための「リスク報告フロー」を整理した。
- ◆ 「リスクの分析」や「リスクの判断」のための「リスクマネジメントの観点」を整理した。

2. リスクの報告フロー

(報告書p.11「モデルケース試行にあたってのマネジメント方針」より)



【リスク報告フロー内での対応事項】

研究者	学内ルールに基づき情報開示・申告・相談
部局担当係 本部	研究インテグリティの観点でリスクが懸念される場合に相談
相談窓口、研究インテグリティ・マネジメント専門委員会	研究インテグリティの観点でリスクがあるか確認
研究インテグリティ・マネジメント委員会	マネジメントに必要な情報から、大学としてリスク判断

3. リスクマネジメントの観点

(報告書p.21「マネジメント方針による試行運用結果」より)

マネジメントに必要な情報	リスクマネジメントの観点
国名、機関名	✓安全保障輸出管理の懸念先かどうか
用務	<ul style="list-style-type: none"> ✓訪問相手は誰か ✓用務内容は何か ✓頻度はどの程度か ✓報酬額が妥当か ✓責務相反・利益相反が生じていないか
提供する技術	<ul style="list-style-type: none"> ✓研究発表の場合、国際会議やオープンな講演会での発表か ✓研究打ち合わせの場合、リスト規制技術や先端的重要技術等の提供の際には、安全保障輸出管理の手続きが行われているか ✓持参する物品は何か ✓提供する技術は何か ✓派遣元に懸念はあるか
経費	<ul style="list-style-type: none"> ✓経費はどこから支出されるか ✓旅費がどこから支出されるか
履歴書	✓今までどのような研究活動を行ってきたか
代表者	✓代表者に懸念はあるか
メンバー(氏名、職名)	✓メンバーに懸念はあるか
テーマ	✓どのような研究内容であるか
物品の提供等	✓無償の物品提供や役務提供の有無
寄附目的	✓用途の指定によって利益相反が生じないか